

## サステナビリティ推進組織を設置 対外的な ESG 開示推進

国内建設用クレーン最大手である株式会社 加藤製作所(所在地：東京都品川区、代表取締役社長：加藤 公康、証券コード：6390)は2023年2月14日付で、新たに「サステナビリティ推進組織」を設置し、サステナビリティ活動全般を推進いたします。

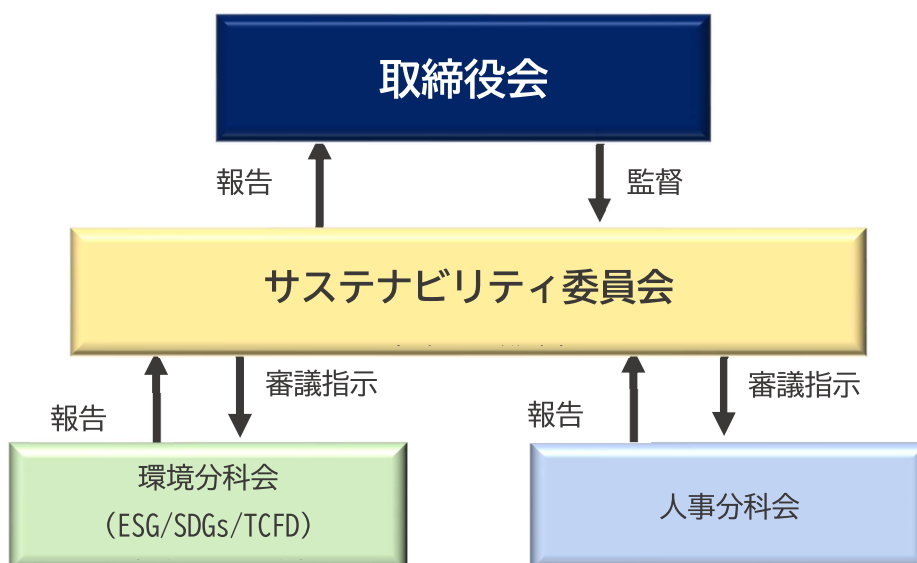
### ■背景

株式会社 加藤製作所は優秀な製品による社会への貢献を経営理念とし、技術革新を推進してまいりました。昨今サステナビリティ（持続可能性）への対応が必須な状況下、中でも ESG（環境・社会・企業統治）対応については国内外で求める声が強まっていることから、事業活動への影響を踏まえ、このたび代表取締役社長を委員長とするサステナビリティ委員会、下部組織である環境分科会ならびに人事分科会を設置いたしました。

### ■特徴

従来の各部門単位での活動を改め、全社をあげて組織横断的に取り組む体制となっております。当体制にて、中期経営計画（2022-2024）で掲げている ESG（環境・社会・企業統治）や SDGs への各種施策、実行、モニタリング等を行っていき、サステナビリティ活動全般の開示を推進し、ステークホルダーへ向けて企業価値向上につなげてまいります。

### サステナビリティ推進体制図



## サステナビリティ委員会構成

|     |              |       |
|-----|--------------|-------|
| 委員長 | 代表取締役社長      | 加藤 公康 |
| 委員  | 取締役常務執行役員    | 渡邊 孝雄 |
| 委員  | 取締役常務執行役員    | 石居 孝嗣 |
| 委員  | 取締役執行役員開発本部長 | 近藤 康博 |
| 委員  | 執行役員総務人事統括部長 | 石丸 靖  |
| 委員  | 執行役員製造本部長    | 矢野 宏幸 |
| 委員  | 執行役員調達副本部長   | 買田 展彰 |
| 委員  | 執行役員商品企画部長   | 前田 英智 |

事務局を総務部に置く

## ■推進検討事項

- ・国内事業活動における CO2 排出量削減
- ・環境負荷低減製品の研究開発
- ・産業廃棄物の削減
- ・社有車のハイブリット車（HV）等への切替
- ・国内主力工場における、再生可能エネルギーへの切替



## ■会社概要

|      |   |
|------|---|
| 商号   | : 株式会社 加藤製作所  |
| 市場   | : 東証プライム市場 証券コード 6390   |
| 代表者  | : 代表取締役社長 加藤 公康   |
| 所在地  | : 〒140-0011 東京都品川区東大井 1-9-37                                      |
| 設立   | : 1935年1月（昭和10年1月）  |
| 事業内容 | : 建設用クレーン、油圧ショベル等及びその他の製品の製造ならびに販売                                |
| 資本金  | : 29億3,589万円（発行済株式総数1,174万株 2022年9月30日現在）                         |
| URL  | : <a href="https://kato-works.co.jp">https://kato-works.co.jp</a> |

### 【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 加藤製作所 広報部  
担当：山田 好秋（ヤマダ ヨシアキ）  
TEL：03-3458-1144  
FAX：03-3458-1151  
MAIL：pr-kato@kato-works.co.jp